

大阪市立 東中川小学校

校長名	小坂 一郎
所在地	〒544-0001 大阪市生野区新今里7-14-37
電話番号	06-6752-2865
FAX番号	06-6751-8675
HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671488



主な学校行事

4月	入学式、対面式、始業式、全国学力・学習状況調査(6年)、家庭訪問、学習参観、学級懇談会
5月	遠足
6月	運動会、プール開き
7月	個人懇談会、地域合同防災避難訓練、プール納め、終業式、学びの教室(夏休み)
8月	始業式
9月	自然体験学習(5年)学習参観・学級懇談会、東中川子どもまつり
10月	就学時健康診断、全校遠足、修学旅行、芸術鑑賞会
11月	作品展・学習発表会(隔年)
12月	学力経年調査(3~6年)、個人懇談会
1月	始業式
2月	卒業遠足、学習参観・学級懇談会
3月	卒業を祝う会、卒業式、修了式

教育目標

豊かな心をはぐくみ、自ら学び、体力づくりに励む子どもを育てる

令和6年度全国学力・学習状況調査

平均正答率(%)	国語	算数
	53	53

結果概要

【国語】領域別の正答率を見ると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」は8.2P、「情報の使い方に関する事項」は8.1P、「話すこと・聞くこと」は1.6P、「書くこと」は2.8P、「読むこと」は3.8Pそれぞれ全国平均を下回る結果となった。このような結果の中、「必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える」設問の正答率については全国平均とほぼ同じであった。

【算数】正答率を見ると、「数と計算」は3.2P、「図形」は7.4P、「変化と関係」は2.4P、「データの活用」は1.7Pそれぞれ全国平均を下回る結果となった。一方、「伴って変わる二つの量の関係について考える」設問、「2位数÷1位数の筆算について図を基に商の意味を考える」設問については全国平均を上回る結果であった。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値

性別	体力(kg)	上体起こし(回数)	長距離歩行(分)	反復横とび(回)	20mシャトル(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ソフトボール投げ(m)	合計得点
男子	15.09	19.09	33.65	37.57	39.65	10.33	154.00	20.83	50.39
女子	14.55	17.64	36.59	34.55	39.68	9.67	139.64	13.50	52.36

結果概要

8項目のうち全国平均を上回ったのは、男子が2項目、女子が2項目であった。男女ともに「ソフトボール」において全国平均を上回った。男女ともに、8項目のうち過半数の項目で全国平均を下回った。体力合計点においては、男女ともに全国平均を下回り、男子においては4ポイント以上、下回る結果となった。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」では、女子においては肯定的な回答の割合が全国平均を約9ポイント下回った。男子においては、全国平均を上回った。

●1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合については、女子は36.3%と高く、全国を大きく上回る結果となった。男子は7.3%で、全国平均を下回る結果であった。



標準服



重点目標

- 子どもが安心して成長できる安全な学校、家庭、地域の実現
- 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

本校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

東中川タイム(短時間学習)を設定し、算数プリントを中心とした基礎基本の定着を行っているが、本調査の結果に結びついていないと言えない状況である。思考・判断にむけての学力を向上させるため、引き続き、基礎基本の定着に重点を置いて取り組みを進めていく。習熟度別少人数指導や学力向上支援サポーターによる支援により個に応じた指導や放課後学習での苦手な課題の復習を実態に応じて進めていく。国語科の文章読解や漢字の書き取り、算数科においては、グラフや表、文章を読み取り必要な情報を読み取り理解することが苦手な傾向がみられる。引き続き、児童の課題に応じ、指導、課題の更なる工夫が必要である。また、基本的な生活習慣の確立や自尊感情を高める取り組み、家庭学習等については、家庭と連携した取り組みを計画していく必要がある。

本校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

- 各学級にボール、大縄を配布し、休み時間に自由に使えるようにしている。また、竹馬と一輪車を使いやすい場所に設置しているため、使用率が高い。また、運動委員会の児童が遊びや運動、道具の使い方を紹介する活動を行い、運動の楽しさを広め啓発を行っている。
- 「元氣もりもり週間」を設定し、かけ足週間や縄跳び週間を設けている。そのため、休み時間には縄跳びに取り組んでいる児童が多く、学級でのみんな遊びでもおにごっこやリレー、大縄などをして遊ぶ姿が多くみられる。また、ゲストティーチャーの招聘などを通して、運動の楽しさや友だちと協力し協力しあふたりすることの大切さを継続して実感させる活動を行っている。
- ゲストティーチャーを招き、運動の楽しさや友だちと協力しあふたりすることの大切さを継続して実感させる活動を行っている。
- 「シナプソロジー」を活用し、低・中学年からの計画的な体力向上に努めている。
- 地域の取り組みで、月1度の「遊び場開放」を行っており、体育館、運動場で多くの児童が運動を楽しんでいる。また、一輪車教室などの開催もあり、地域の方々の協力を得て体を動かす機会を作っている。
- 遊びや運動を通じた体力づくり、仲間づくりを継続していく。また、家庭、地域と連携しながら児童の体力づくりについて考え、取り組む必要がある。

校長先生のメッセージ

本校は、令和7年度に創立87年目となる歴史ある小学校です。校区は広く15町会の組織があります。子ども達の安全・安心の取り組みとして、登下校見守り隊や、子どもネットワークによるキャンプ、遊び場開放など「地域の子ども」を育てる取り組みが充実した地域です。学校の教職員は研究活動や生活指導を、一生涯懸命頑張っています。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- 学力向上、体力向上、生活指導、人権教育、多文化共生教育を主軸に具体的な取り組みを設定しています。
- 一人ひとりの子どもを大切に、思いやりの心や規範意識、自尊感情を育てる温かみのある教育活動をめざしています。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を81%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「将来の夢や目標をもっていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を91%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を68%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。
[ただし、学校行事などICT活用が適さない日を除く。]
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を81%以上にする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

学校行事「魅力あふれる様々な行事」

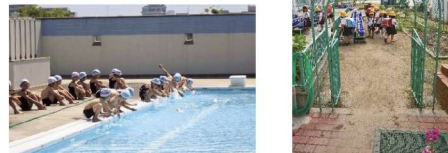
運動会をはじめ、入学式、学習発表会、卒業式、全校遠足、子どもまつり、芸術鑑賞会など東中川小学校には様々な行事があります。子どもたちが楽しく学校生活を送るために教職員が協力して行事の運営にあたっています。また、学期に1回の避難訓練に加えて、毎年1回、地域と協力して地域防災避難訓練も行っています。子どもたちが安心安全に過ごせるための取り組みも充実しています。



特色ある学習活動

学校の環境Ⅱ「太陽の下で生き生き学習活動」

玄関ホールをぬけると、季節によっていろいろな花や野菜などを学年ごとに育てることができる「学習園」が広がります。5年生が米作りを体験する田んぼもあります。ベンチとテーブルがある「ふれあい広場」では、休み時間に友だちと話し、学習したりとゆったりすごせます。6月になるとプール学習が始まります。屋上にある広いプールで楽しく学習しています。



特色ある学習活動

学校の環境Ⅰ

「様々な学習ができる充実した施設」

講堂の向かいには東中川小自慢のミーティングルーム、玄関にはロビーがそれぞれあります。ミーティングルームには、「ロビー」「和室」「ホール」の3つの施設があり、「ロビー」は少人数でじっくり学習でき、「和室」は畳に座って読書やグループ学習ができます。ホールは大人数での学習や集会や発表会等、多目的に使えます。また、玄関ロビティは、子ども達のコミュニケーションの場として使われています。



家庭・地域等との連携

見守り隊「毎日、安心と安全をありがとう」

毎日40名以上の地域の方々が、子ども達が安全に登校できるように見守ってくださっています。「おはよう」「朝ごはんしっかり食べた?」「信号を守ろうね」など、子ども達の顔を見ながら優しく話しかけ、遅れてきた子は学校まで送り届けてくださいます。地域防災避難訓練でも子ども達を学校まで安全に誘導するなど活躍しています。学校では、日ごろお世話になっていることへの感謝の気持ちを忘れないように、見守り隊の方々との交流会を行っています。

